

「ちえの輪」は知恵をだしあって活動する地域教育会議の広報紙です

# ちえの輪

vol.94

2023年9月1日発行 多摩区地域教育会議広報紙編集委員会

## Index

- P1 役員紹介
- P2 地域教育会議の活動・総会報告
- P3 委員紹介
- P4 R4年度第3回交流会  
R4 年度第2回  
ネットワーク会議

## 地域教育会議ってご存じですか？

1980年代、校内暴力で荒れる学校や少年事件が多発し、ここ川崎市でも教育の危機が指摘されました。そこで川崎市内の小学校を会場に教育集会を開催し、集まった多くの意見をもとに、地域からの教育改革をめざした「地域教育会議」が誕生しました。現在、地域教育会議は各行政区と各中学校区に設置されています。行政区の地域教育会議では行政と地域の連携を進めながら、広く地域における教育活動を行っています。

## 令和5年度 役員紹介

### 議長：高森 康広



各学校コミュニティ・スクール化が進む中、中学校区の方々がより活動しやすくなるよう連携を深めていきたいと思っています。

### 副議長：中村 力



今期で副議長4期目となります。地域教育会議も年々変化しており周りの環境も変化しつつある中、今年度は行政区の地教としての役割を考えながら活動してまいります。

### 副議長：高橋 郁恵



今年度で3期目になります。コロナも落ち着いてきて、活動範囲が広がりつつあります。たくさんの方と顔を合わせ、社会教育でできることと一緒に考えていければと思います。

### 副議長：山本 和恵



私にとって地教は部活のようなもの。地域の人や団体とつながって、皆で楽しみながら、学びながら、地域や誰かのお役に立てたら嬉しいです。どうぞよろしくお願ひします。

### 会計：湯浅 直子



ご縁ありまして、皆様の想いを繋ぐお手伝いをさせていただく事となりました。よろしくお願ひ致します。

### 事務局長：澤口 豊香



会計で2期活動してきましたが、今期から事務局長として関わることになりました。委員会は引き続き広報紙編集委員会です。今年度もよろしくお願ひします。



会計監査：津原 千夏子・米川 千晴



学習会やグループ活動の情報、教育に関するご意見など、多摩区地域教育会議あてにお寄せください

多摩区地域教育会議事務局  
(多摩市民館内)

〒214-8570 多摩区登戸 1775-1  
TEL:044-935-3333 FAX:044-935-3398



## 多摩区地域教育会議の活動



地域教育会議は、子育て、学校教育、家庭教育に関する諸課題について地域の皆さんと考えていく場を作っています。

「教育を語るつどい」  
保護者や地域住民が子どもたちの教育について考える場として開催しています

「子ども会議」  
子どもの権利条例に基づき子どもが自分の意見を表明できる場として開催しています

「交流会」  
各中学校区地域教育会議の情報交換の場です  
年に3回開催しています



### 広報活動

各活動を広報紙「ちえの輪」でお知らせしていきます。年3回発行予定です。

### こんな活動もしています！

地域教育会議は住民委員以外に、子どもに関わる多くの団体の方々が所属しています。  
そこで各団体の活動や課題について情報交換する「ネットワーク会議」を開催しています。  
活動の活性化を目指すとともに、団体間のネットワーク化を図ることをねらいとしています。

## 今年度の活動が始まりました！

### ～令和5年度多摩区地域教育会議総会～

令和5年6月7日、出席者23名、委任状3名により、第15期1年次の多摩区地域教育会議総会が行われました。議案はすべて満場一致で承認されました。

今年度の活動方針は、コミュニティ・スクール化を進める各中学校区に向けて、引き続き情報発信し、交流をサポートしていきます。また、昨年度より始めた「ネットワーク会議」の開催方法や内容に関して、さらに意見交換を重ね、各団体の情報交換、連絡調整などのネットワーク化を促進していきます。



# 委 員 紹 介

## 教育を語るつどい委員会

◎ 委員長 ○ 副委員長



- ◎吉田 優子（住民委員） ○山本 和恵（住民委員）  
白敷 由佳（住民委員） 米川 千晴（住民委員）  
藤田 優（川崎市教職員組合 多摩支部）  
仁藤 久喜（多摩区PTA協議会） 大津 努（多摩区社会福祉協議会）  
近藤 清（多摩区町会連合会） 余湖 英子（多摩区文化協会）  
大多和 寿美（川崎市立公立保育園多摩区園長会）

## 子どもの活動支援委員会

◎ 委員長 ○ 副委員長

- ◎中村 力（住民委員） ○矢島 泰弘（住民委員）  
浅谷 学（多摩区私立幼稚園園長会 中野島幼稚園）  
山本 ゆかり（多摩区青少年指導員連絡協議会）  
川上 成子（（公財）かわさき市民活動センター 南菅子ども文化センター）  
柄木 達也（小学校校長会 多摩支部）  
○山本 勇樹（多摩区子ども会連合会）  
大津 裕一（中学校校長会 多摩・麻生地区）



## 地域教育会議交流委員会

◎ 委員長 ○ 副委員長



- ◎高森 康広（住民委員） ○湯浅 直子（住民委員）  
久保 慎太郎（川崎市青少年科学館）  
工藤 基希（川崎市教職員組合 多摩支部）  
永坂 郁子（多摩区民生委員 児童委員協議会）  
柏原 美由紀（多摩区役所 生涯学習支援課 兼 多摩市民館）  
曾我 利江（多摩区役所 地域みまもり支援センター地域支援課）  
小川 幸（多摩区役所 学校・地域連携担当）  
上野 進（多摩区役所 まちづくり推進部地域振興課）

## 広報紙編集委員会

◎ 委員長 ○ 副委員長

- ◎高橋 郁恵（住民委員） ○澤口 豊香（住民委員）  
丸山 恵子（教育委員会 多摩図書館）  
○尾形 隆（多摩区スポーツ推進委員会）



## 次年度の活動に向けて ～令和4年度第3回交流会 2023.3.2～

令和4年度3回目の交流会を開催しました。6中学校区の皆さんにご参加いただき、令和4年度の活動報告と、次年度に向けての課題について意見交換を行いました。

**中野島中学校区**：次年度から子ども会議を開催するために、開催方法の検討や意見交換を行ってい、その一環として行政区が開催した子ども会議を見学した。

**菅中学校区**：これまでの活動のほか、今年度から新たにネットワーク会議を2回開催。どちらもテーマをもとにしたグループ討議を行い、互いの考えを共有した。

**生田中学校区**：2年ぶりに約100名が参加する子ども会議を開催。次年度に向けて、住民委員をどのように増やしていくかが課題。

**南生田中学校区**：アンケート形式による子ども会議を実施。さらにネットワーク開催に向けて開催方法を検討中。

**南菅中学校区**：約30名参加で子ども会議を開催。今後の新規委員の確保は難しい。先生方の負担を減らしていく中、どのような支援が可能なのか考えていきたい。

**稻田中学校区**：稻田中学校美術部の制作による「竹あかり」の展示、「花いっぱいプロジェクト」では地域の方々の協力のもと花や種を植えた。今後はこれらの企画をさらに拡大していきたい。

新たに運営に関わっていただく方を見つけることは、どこの中学校区でも難しいようです。活動に携わっていただく際には、課題を話し合い、自身の考えを話してもらうことで、この活動の意義を感じてもらいたいです。

## 共通課題は「人材不足」 ～令和4年度第2回ネットワーク会議 2023.3.6～

今回のネットワーク会議では、3団体の方より活動内容のご紹介や課題についてお話しいただきました。会議の後半では、グループごとに分かれ、参加者の所属している団体や委員会の活動にも照らし合わせ、各団体が抱える課題について話し合いました。3団体の活動内容及び課題については次のとおりです。

### 川崎市教職員組合多摩支部 富田 将宏 様

学校現場における働き方の課題、問題点などの吸い上げ、働き方改革の推進をしている。

任意加入となっており、現状6～7割程度の加入率。加入率を上げて、さらなる働き方改革を進めたい。

### 多摩区ソーシャルデザインセンター 田中 春喜 様・蒲 菜南 様

地域での居場所づくり、地域の人たちが助け合える関係作りとして、イベントや子ども食堂を開催している。人と団体をつなぐ中間支援の役割を果たしていきたいが、直接的支援（指導者の育成ではなく、直接子どもを指導すること）が多くなっている。また、学生を中心とした団体のため、持続的活動が難しい。

### 多摩区子ども会連合会 大津 博之 会長

スポーツ大会、文化事業、伝統行事、防災訓練、その他のレクリエーションの開催。のびのびと地域の土地、人と接して、自助、共助の力を身に着けることや郷土愛を育むことを目的としている。また、保護者や先生ではない大人と接することで耐性力も養える。少子化、家族の孤立化、子どもが人とつながらなくても過ごせる環境（SNS、ゲームなど）により子ども会の加入率が減少している。川崎では15%程度。大人もまた地域活動への参加が減り、ボランティア精神が希薄になりつつある。